

令和元年度 西尾市立看護専門学校「学校運営評価結果」

本校では、教育の質の向上を図り、学校の教育目的の達成を目指して、学校運営・教育全般について評価を行い、学校運営の改善に努めています。

〔評価方法〕

職員に対して、年度末に3段階評価（*）の「学校運営評価アンケート（※9カテゴリー41項目）」を実施しています。

| | | |
|------------|-----------|-----------|
| （*）「3段階評価」 | | |
| 3:当てはまる | 2:やや当てはまる | 1:当てはまらない |

| 評価 カテゴリー | 令和元年度の評価結果 | | 令和2年度の方向性 |
|-------------|--|-----------|--|
| | 主な取り組み | 評価 平均点 | |
| Ⅰ 学校経営 | 単年度の学校目標・教員目標の設定・評価に加えて、中期目標の設定を行った。 | 2.8 | 中期目標の達成に向けて現在実施していることを継続する。2022年度のカリキュラム改正に向けて長期目標を策定する。 |
| Ⅱ 教育課程・教育活動 | 授業評価及び教員・指導者による自己評価に加えて、現行のカリキュラム評価ができるように定期的に学習会を開催した。 | 2.7 | 現行カリキュラムを評価して、改善点を2022年度のカリキュラムに活かす。 |
| Ⅲ 入学・卒業対策 | 多くの高校生・ご家族・社会人に本校を認知してもらえるよう本校の広報活動を継続するとともに、ホームページや広報活動の充実を図った。また、学生の主体的な学びの支援を行った。 | 2.8 | 多くの高校生・ご家族・社会人に本校を認知してもらえるよう広報活動を継続するとともに、令和3年度入学生の入学試験から「市内枠推薦入学試験」を実施する。また、学生が主体的に考え行動できるように支援をする。 |
| Ⅳ 学生生活への支援 | 学生の進学・就職支援と精神的側面の支援を行った。また、「新たな修学支援制度」の対象校となった。 | 2.9 | 引き続き、学生の進学・就職支援と精神面の支援を行うと共に、「新たな修学支援制度」の対象校として適切に対応する。 |
| Ⅴ 管理運営・財政 | 危機管理の取り組みとして、学生及び職員の「災害時の安否確認連絡訓練」を月初めに実施した。また、災害時に備え、食料・飲水を2～3日分、トイレ、保温シートを準備した。 | 2.8 | 「災害時の安否確認訓練」を継続していく。 |
| Ⅵ 施設設備 | 視聴覚教室のパソコン更新と教育教材備品の充実を図った。 | 3.0 | 2022年度のカリキュラム改正に向けて、学習環境を整えるために必要な情報を収集する。 |
| Ⅶ 教職員の育成 | 研修等の成果を授業や実習指導に活かせるように伝達講習を実施した。教員の相互研鑽に加え、教員自身が目標を設定して自己研鑽した。 | 2.7 | 個人またはグループで主体的に研鑽を積み、2022年度からのカリキュラムを再構築する。 |
| Ⅷ 広報 | 学校の認知度を高めるために、行事毎に「プレスリリース」を積極的に行った。また、「ホームページ」をリニュー | 2.9 | 引き続き、本校の認知度を高めるための広報活動を継続していく。 |

| | | | |
|--------|--|-----|--|
| | ーアルした。 | | |
| Ⅸ 地域活動 | 学生は、地域ボランティア活動を定期的に行った。職員は災害時に備え、福祉避難所の開設訓練を行った。 | 3.0 | 地域のボランティア活動への参加と、職員による福祉避難所の開設訓練を継続する。 |